

2013年7月号

7月15日(月)発行

釧路湿原国立公園

温根内ビジターセンター

月刊 温根内通信 No. 202



釧路湿原の夏

32.5℃！ 7月7日の観察会を終えたときの温根内ビジターセンター周辺の気温です。束の間の涼を求めてやってきた本州からの来訪者も驚いたことでしょう（鶴居村の最高気温7月平均は21.5℃）。

湿原の植物はというと、ヨシやスゲが我が物顔で繁茂し、まさに湿原の夏という様相。そんな中でも花たちは懸命に主張し、可憐な姿で訪れる人たちの目を楽しませてくれます。

～温根内ビジターセンター木道周辺の自然情報～



～温根内ビジターセンター周辺の花～



【エゾノレンリソウ】
 蝦夷連理草 マメ科
 花の色がピンクから紫色まで個体差があるマメ科の植物で、ヨシ・スゲ湿原やハンノキ林、鶴居軌道沿いなど広い範囲で見られます。



【クロバナロウゲ】
 黒花狼花 バラ科
 濃い赤い花が湿原内で目を引くバラ科の植物で、温根内木道周辺ではヨシ・スゲ湿原見られます。



【エゾイヌゴマ】
 蝦夷犬胡麻 シソ科
 ヨシ・スゲ湿原見られるシソ科の植物で、真っ直ぐ伸びてピンク色の花を輪生させます。高さは40～80センチ程。



【トキシソウ】
 朱鷲草 ラン科
 花の色が鳥類のトキの色に似ることから名前が付けました。温根内でも人気の高いこの花はミズゴケ湿原で見られます。



【タヌキモ】
 狸藻 タヌキモ科
 藻のように見える水中の葉と茎に捕虫囊（ほちゅうのう）を持つ食虫植物。木道④付近の水中から軸を立てて花を咲かせています。



【ヤナギトラノオ】
 柳虎尾 サクラソウ科
 花が虎の尾のように見えるのでこの名が付けました。温根内木道周辺ではヨシ・スゲ湿原、ハンノキ林内で見られます。

※温根内木道周辺で咲いている花を折ったり持ち帰ったりしないようお願いします。また、木道から降りて写真を撮ることはおやめください。皆様が気持ちよく散策・観察できるよう、ご理解とご協力をお願いします。

*表紙の写真 上：ワタスゲ(実)の群落 中左：アカマルハナバチ 中右：トキシソウ 下：コタヌキモ

○温根内木道周辺で確認された花（6月15日～7月14日） ※和名は五十音順

■アカネムグラ■アヤメ■イケマ■イソツツジ■イタヤカエデ■ウド■エゾイチゴ■エゾイヌゴマ■エゾイラクサ■エゾオオサクラソウ■エゾオオヤマハコベ■エゾカラマツ■エゾニワトコ■エゾノカワチシャ■エゾノクサイチゴ■エゾノコリンゴ■エゾノシモツケソウ■エゾノタチツボスミレ■エゾノヨロイグサ■エゾノレンリソウ■エンコウソウ■オオウバユリ■オオダイコンソウ■オオハナウド■オオマルバノホロシ■オオヤマフスマ■オトギリソウ■オランダガラシ■カキツバタ■カタバミ■カラコギカエデ■カラフトノダイオウ■キツネノボタン■ギョウジャニンニク■クサフジ■クロバナロウゲ■コクワ（サルナシ）■コケイラン■コタヌキモ■コツマトリソウ■コメツブウマゴヤシ■コンロンソウ■シオガマギク■シコタンキンポウゲ■シャク■シロツメクサ■セイヨウタンポポ■タヌキモ■チシマアザミ■ツリバナ■ツルアジサイ■ツルウメモドキ■ツルコケモモ■トキソウ■ドクゼリ■ナガバツメクサ■バケイソウ■ハシドイ■ハナタネツケバナ■ハルサキヤマガラシ■ヒメカイウ■ヒメジョオン■ヒルガオ■ホザキシモツケ■ホソバアカバナ■ホソバノヨツバムグラ■マムシグサ■マユミ■ミスナラ■ミゾソバ■ミツガシワ■ミツバウツギ■ミツバツチグリ■ミミナグサ■ミヤママタタビ■ムラサキツメクサ■ヤナギトラノオ■ヤマグワ■ヤマブキショウマ■ヤマブドウ■ヨブスマソウ

～温根内ビジターセンター周辺の鳥～

○鳥たちの繁殖期

温根内の鳥たちは子育ての時期に入りました。それとともにさえずりの声が少なくなり、加えて木々の葉が茂ったことで姿を確認することが難しくなりました。それでもよく目を凝らすと、虫をくわえてせっせとヒナにエサを運ぶ親鳥の忙しそうなお姿や、巣立ったばかりのヒナが木道で一休みしている姿も見かけます。動かないように見えるヒナを見つけたときは、必ず近くで親鳥が見守っているのでそっとしておいてあげてください。



【アカゲラ】 赤啄木鳥
キツツキ科

温根内周辺ではビジターセンター周辺と鶴居軌道沿いで一年中見られる留鳥です。オスの後頭部は

赤く、木を突いて中の虫を捕まえます。「キョッキョッ」という鳴き声の特徴です。体長 24 センチ



【ウグイス】 鶯、鶯
ウグイス科

春になると繁殖のためにやってくる夏鳥です。声を知っていても姿を知る人は少ない鳥です。頭から背中にかけてやや緑がかった灰褐色で、目立たないためなかなか見られません。体長 14～15.5 センチ



【コヨシキリ】
小葦切 ヨシキリ科

夏鳥の中では比較的遅く温根内にやって来ます。ヨシなどに止まって複雑な声でさえずるので比較的

見つけやすい鳥です。頭から背中にかけては黄褐色で目の上の白い眉斑が特徴です。体長 14 センチ



【オオジュリン】
大寿林 ホオジロ科

夏鳥の中では早く温根内にやって来ます。頭とのどから胸にかけて黒く、ヨシなどに止まってやさしく「チュッチュツジュリーン」とさえずるので湿原内

では最も見つけやすい鳥の一つです。体長 16 センチ

○温根内木道周辺で観察された鳥（6月15日～7月14日）

■キジバト■アオバト■アオサギ■タンチョウ■クイナ（鳴き声）■カッコウ■ツツドリ■アマツバメ■ハリオアマツバメ■オオジシギ■トビ■チュウヒ■アリスイ■コゲラ■アカゲラ■ハシボソガラス■ハシブトガラス■シジュウカラ■ハシブトガラ■ショウドウツバメ■ヒヨドリ■ウグイス■エゾムシクイ■センダイムシクイ■シマセンニュウ■マキノセンニュウ■エゾセンニュウ■コヨシキリ■ゴジュウカラ■キバシリ■ノゴマ■ノビタキ■キビタキ■オオルリ■ハクセキレイ■ピンズイ■カワラヒワ■ベニマシコ■アオジ■オオジュリン



温根内木道へイケボタル情報

暑さの続いた7月7日の夜、イケボタルが出ていないかと木道を歩いたところ、およそ30分で400匹以上を確認できました。これから8月上旬まで楽しめそうです。夜に木道を歩く際には落ちないように十分お気を付けください。フラッシュ撮影や懐中電灯はホタルを驚かせるだけでなく、周りの人の目がくらみますのでご遠慮ください。暗さに目が慣れてくれば十分歩けますし、ホタルも見つけやすくなります。また、ホタルも虫ですので、虫よけはほどほどにお願いします。言うまでもありませんが…ホタルの持ち帰りはご遠慮ください。

☆☆自然ふれあい行事「初夏の湿原花ハイク」が開催されました☆☆



7月7日(日)、釧路湿原パークボランティアであり、釧路短期大学の西大氏の案内で初夏の湿原の花の観察会を行いました。当日は32.5℃(温根内、12時)の真夏日の中、旬の花や植物のお話などを聞きながら温根内木道を歩きました。参加者はミソソバの繁殖の不思議、タンチョウの生息環境や鳴き声の話、ミズゴケ湿原の特殊な環境の話などを楽しみました。参加された皆様、暑い中お疲れ様でした。

☆☆☆☆イベントのご案内(8月)事前の申し込みが必要です☆☆☆☆

○温根内ビジターセンター ⇒お申し込みはこちらまで ☎0154-65-2323

♪夏の湿原花ハイク

〔日時〕8月11日(日) 10:00～12:00 〔定員〕15名(小学生は保護者同伴)
盛夏の湿原の花をゆっくりと観察します。※熱中症対策をお願いします。

♪ザリガニウォッチング

〔日時〕8月18日(日) 10:00～12:00 〔定員〕15名(小学生は保護者同伴)
特定外来生物のウチダザリガニを捕獲し、外来生物の脅威について学びます。

○塘路湖エコミュージアムセンター(あるこっと)

⇒お申し込みはこちらまで ☎015-487-3003

♪体験講座～葉脈のしおりを作ろう～

〔日時〕8月4日(土) 10:00～12:00 〔定員〕8名(小学生は保護者同伴)
〔材料費〕300円 〔場所〕塘路湖エコミュージアムセンター(あるこっと)
葉脈標本を作り、葉っぱの仕組みを観察した後、お気に入りのしおりを作ります。

☆☆☆☆温根内木道ガイドウォーク(無料)のお知らせ☆☆☆☆

♪夏休み期間中に温根内木道で無料のガイドウォークを行います。

○実施日 7/27～8/31の土曜日、日曜日

※自然ふれあい行事が行われる8/11、18はお休みです。

○1日2回: 10時～、14時～ ○定員: 各回10名(先着順)

※事前受付は行いませんので当日開始時間までにお越しください。

○動きやすい格好でご参加ください。また、帽子や水分、飴などで各自熱中症対策をお願いします。なお、天候により中止になる場合がございます(少雨決行)。ミズゴケ湿原まで1時間ほどかけてゆっくりと植物などを見ながら木道を歩き、ミズゴケ湿原展望テラスで解散します。



☆夏季休館日の開館について☆

温根内ビジターセンターは通常火曜日が休館日となっておりますが、夏季の繁忙期(7/16～8/13)は環境省釧路湿原自然保護官事務所と釧路湿原パークボランティアの協力により開館しております。長年湿原に関わってきたボランティアさんならではの話しも聞けますので、お気軽にお立ち寄りください。

月刊 温根内通信 No.202

発行: 釧路湿原国立公園 温根内ビジターセンター

〒085-0036

北海道阿寒郡鶴居村字温根内

Tel: 0154-65-2323 Fax: 0154-65-2185

E-mail: ovc@hokkai.or.jp

開館時間: 10:00～17:00(11月～3月は16:00まで)

休館日: 毎週火曜日(夏季繁忙期を除く) 入館無料